



疼痛医学講座

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2022-06-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2001282

スポーツ医学講座

論 文

〔原 著〕

大歳憲一, 加藤欽志, 木島文博. スポーツドクターの現場 (第10回) 野球. 関節外科. 202010; 39(10):1142-1148.

十文字雄一, 大歳憲一, 加藤欽志, 加賀孝弘, 猪狩貴弘, 佐藤亮平, 嶋原智彦, 鈴木秀基. 高校野球選手の体幹安定性が肩肘障害と肩甲帯機能に及ぼす影響. 日本臨床スポーツ医学会誌. 202004; 28(2):307-312.

〔その他〕

嶋原智彦, 紺野慎一, 大歳憲一, 今野裕樹, 遠藤和博, 森山信彰, 猪狩貴弘, 加賀孝弘, 加藤欽志, 沼崎広法. 福島県における高校野球選手に対するサポート 第2報. 理学療法学. 2020; 47(Suppl.):J-54_2.

研究発表等

〔研究発表〕

猪狩貴弘, 大歳憲一, 兼子陽太, 加賀孝弘, 紺野慎一. 高校野球選手における尺骨神経脱臼の有病割合と尺骨神経障害との関連. 第32回日本肘関節学会学術集会; 20200207-08; 奈良.

加藤欽志, 大歳憲一, 矢吹省司, 大谷晃司, 二階堂琢也, 渡邊和之, 小林洋, 半田隼一, 紺野慎一. 野球選手の腰痛に対する病態評価—診断的ブロックを用いた疼痛分析—. 第49回日本脊椎脊髄病学会学術集会; 20200907-09; 神戸.

疼痛医学講座

論 文

〔原 著〕

Kato K, Otoshi KI, Yabuki S, Otani K, Nikaido T, Watanabe K, Kobayashi H, Handa J, Konno S. Abdominal

oblique muscle injury at its junction with the thoracolumbar fascia in a high school baseball player presenting with unilateral low back pain. *Fukushima Journal of Medical Science*. 202004; 67(1):49-52.

Yabuki S, Takatsuki K, Otani K, Nikaido T, Watanabe K, Kato K, Kobayashi H, Handa JI, Konno S. Headache in Patients with Cervical Spondylotic Myelopathy. *Pain Research & Management*. 202009; 2020:8856088.

本幸枝, 谷本真実, 岩崎稔, 笠原諭, 高橋直人, 松平浩, 丹羽真一, 矢吹省司. 慢性疼痛に対する動機づけ面接—看護師の立場から—. *ペインクリニック*. 202009; 41(9):1171-1180.

岩崎稔, 会田記章, 北原エリ子, 藤原俊之, 村上安壽子, 本谷亮, 青木俊太郎, 笠原諭, 高橋直人, 松平浩, 井関雅子, 丹羽真一, 矢吹省司. 行動科学的アプローチ統合リハビリテーションツール「E-ABA」の紹介. *ペインクリニック*. 202009; 41(9):1181-1192.

〔総説等〕

高橋直人, 矢吹省司. 高齢者の慢性疼痛治療の現状と課題: 高齢者の慢性疼痛に対する集学的治療. *Progress in Medicine*. 202008; 40(8):851-856.

二階堂琢也, 矢吹省司. 脊椎・脊髄疾患の今—脊椎外科医から理学療法士に期待すること. *理学療法ジャーナル*. 202007; 54(7):746-752.

著 書・訳 書

高橋直人. III ケースカンファランス 集学的アプローチの実際: 各職種のかかわり方から目標達成まで Chapter 3. 体幹・脊椎・腰部の慢性痛 体幹・脊椎・腰部の慢性痛⑦. In: 牛田享宏, 福井聖, 川崎元敬 編. 痛み にチームでアプローチ! 慢性疼痛ケースカンファランス. 東京: メジカルビュー社; 202003. p.277-290.

研究発表等

〔研究発表〕

小林賢司, 渡邊和之, 二階堂琢也, 加藤欽志, 小林洋, 半田隼一, 大谷晃司, 矢吹省司, 紺野慎一. 腰椎椎間板ヘルニアに対するコンドリナーゼの使用経験. 第30回東北脊椎外科研究会; 20200125; 仙台.

小林洋, 関口美穂, 米本孝二, 角間辰之, 二階堂琢也, 渡邊和之, 加藤欽志, 半田隼一, 大谷晃司, 矢吹省司, 紺野慎一. 福島医大における脊椎脊髄外科の臨床研究への取り組み—腰部脊柱管狭窄診断サポートツール全国多施設研究(DISTO project)—. 第30回東北脊椎外科研究会; 20200125; 仙台.

佐藤俊樹, 大谷晃司, 半田隼一, 小林洋, 加藤欽志, 渡邊和之, 二階堂琢也, 矢吹省司, 紺野慎一. 高齢で発症した Clay-shoveler's fracture の1例. 第30回東北脊椎外科研究会; 20200125; 仙台.

半田隼一, 大谷晃司, 小林洋, 加藤欽志, 渡邊和之, 二階堂琢也, 矢吹省司, 紺野慎一. 腰部脊柱管狭窄における神経障害形式が QOL に与える影響. 第 93 回日本整形外科学会学術総会; 20200521-24; 福岡. 日本整形外科学会雑誌. 94(2):S121.

大谷晃司, 菊地臣一, 矢吹省司, 二階堂琢也, 渡邊和之, 加藤欽志, 小林洋, 半田隼一, 紺野慎一. 腰部脊柱管狭窄症に対する身体所見の意義—一般住民における 10 年経過観察. 第 93 回日本整形外科学会学術総会; 20200521-24; 福岡. 日本整形外科学会雑誌. 94(3):S1128.

渡邊和之, 二階堂琢也, 加藤欽志, 小林洋, 半田隼一, 大谷晃司, 矢吹省司, 菊地臣一, 紺野慎一. 腰部脊柱管狭窄の無症候性狭窄は症候性狭窄となるか—術後 10 年経過例での検討—. 第 93 回日本整形外科学会学術総会; 20200611-0831; Web.

大谷晃司, 菊地臣一, 矢吹省司, 二階堂琢也, 渡邊和之, 加藤欽志, 小林洋, 半田隼一, 紺野慎一. 下肢深部反射に影響を与える因子の検討—南会津スタディより—. 第 49 回日本脊椎脊髄病学会学術集会; 20200907-09; 神戸.

加藤欽志, 大歳憲一, 矢吹省司, 大谷晃司, 二階堂琢也, 渡邊和之, 小林洋, 半田隼一, 紺野慎一. 野球選手への腰痛に対する病態評価—診断的ブロックを用いた疼痛分析—. 第 49 回日本脊椎脊髄病学会学術集会; 20200907-09; 神戸.

小林洋, 大谷晃司, 二階堂琢也, 渡邊和之, 加藤欽志, 半田隼一, 矢吹省司, 紺野慎一. 腰部脊柱管狭窄術後における、術後経過の基準値—JOABPEQ—による患者立脚型評価と足 10 秒テストによる定量的評価を用いた 5 年フォローアップによる検討—. 第 49 回日本脊椎脊髄病学会学術集会; 20200907-09; 神戸.

二階堂琢也, 矢吹省司, 大谷晃司, 渡邊和之, 加藤欽志, 小林洋, 半田隼一, 紺野慎一. 慢性腰痛に対するリエゾンアプローチ. 第 49 回日本脊椎脊髄病学会学術集会; 20200907-09; 神戸.

渡邊和之, 二階堂琢也, 加藤欽志, 小林洋, 半田隼一, 大谷晃司, 矢吹省司, 菊地臣一, 紺野慎一. 腰椎変性すべりを伴う腰部脊柱管狭窄に対する除圧術の長期成績—術後 10 年での検討—. 第 49 回日本脊椎脊髄病学会学術集会; 20200907-09; 神戸.

渡邊和之, 二階堂琢也, 加藤欽志, 小林洋, 半田隼一, 大谷晃司, 矢吹省司, 菊地臣一, 紺野慎一. 腰部脊柱管狭窄に対する除圧術の適応限界—術後 5 年での検討—. 第 49 回日本脊椎脊髄病学会学術集会; 20200907-09; 神戸.

小林洋, 大谷晃司, 二階堂琢也, 渡邊和之, 加藤欽志, 半田隼一, 矢吹省司, 紺野慎一. 足 10 秒テストを用いた、腰仙椎部疾患における下肢運動機能の定量評価—第 3 報: 回復不良の例—. 第 28 回日本腰痛学会; 20201030-1129; Web.

二階堂琢也, 矢吹省司, 大谷晃司, 渡邊和之, 加藤欽志, 小林洋, 半田隼一, 紺野慎一. 心因性 (非器質性) 腰痛の診断と治療—生物心理社会モデルに基づいたリエゾンアプローチ—. 第 28 回日本腰痛学会; 20201030-1129; Web.

矢吹省司, 高橋直人, 二階堂琢也. 慢性腰痛患者における心理社会的要因の把握. 第 28 回日本腰痛学会;

20201030-1129; Web.

渡邊和之, 大谷晃司, 二階堂琢也, 加藤欽志, 小林洋, 半田隼一, 矢吹省司, 菊地臣一, 紺野慎一. 腰部脊柱管狭窄に対する除圧範囲の選択—神経学的所見により手術範囲を縮小できるか—. 第 28 回日本腰痛学会; 20201030-1129; Web.

高橋直人, 高槻梢, 笠原諭, 矢吹省司. 運動器慢性痛患者に対する集学的痛み治療後の QOL 向上に影響する要因の探索的研究. 第 13 回日本運動器疼痛学会; 20201128-29; Web(新潟). Journal of Musculoskeletal Pain Research. 12(4):S59.

岩崎稔, 高橋直人, 二瓶健司, 恩田啓, 笠原諭, 矢吹省司. E-ABA を用いた認知行動療法により QOL が向上した慢性腰痛の 1 例. 第 13 回日本運動器疼痛学会; 20201128-1225; Web.

二瓶健司, 高橋直人, 春山祐樹, 斉藤力, 岩崎稔, 金澤美香, 矢吹省司. 身体活動量と栄養摂取が低下した慢性疼痛患者に対するペインマネジメントプログラム. 第 13 回日本運動器疼痛学会; 20201128-1225; Web.

春山祐樹, 高橋直人, 二瓶健司, 斉藤力, 岩崎稔, 谷津田尊寛, 金澤美香, 矢吹省司. 筋量が低下した慢性腰痛患者における栄養管理下での運動プログラムについて. 第 13 回日本運動器疼痛学会; 20201128-1225; Web.

[シンポジウム]

高橋直人, 高槻梢, 笠原諭, 矢吹省司. 運動器慢性痛に対する集学的痛み治療—現状と問題点—. 第 93 回日本整形外科学会学術総会; 20200611-0831; Web.

高橋直人, 矢吹省司. 入院ペインマネジメントプログラムを用いた多職種連携集学的痛み治療. 第 35 回日本整形外科学会基礎学術集会; 20201015-16; Web(東京).

高橋直人, 高槻梢, 笠原諭, 矢吹省司. 就労の有無による運動器慢性疼痛患者の相違点. 第 28 回日本腰痛学会; 20201030-1129; Web.

本幸枝, 高橋直人, 谷本真実, 恩田啓, 笠原諭, 矢吹省司. 慢性疼痛治療における看護師によるところへのアプローチ. 第 13 回日本運動器疼痛学会; 20201128-29; Web. Journal of Musculoskeletal Pain Research. 12(4):S17.

[その他]

高橋直人, 高槻梢, 笠原諭, 矢吹省司. 器質的異常の有無による運動器慢性痛に対する集学的入院プログラムの治療効果の相違. 第 42 回日本疼痛学会; 20201204-05; Web.